



ふれあいいかた

生涯学習だより



プロ選手の 技を学ぼう！

岡山シーガルズを招いての
バレーボール教室を開催し
ました。

※詳しくは、2ページ

10月号

平成24年10月1日発行 No.90

■発行 伊方町教育委員会

■編集 教育委員会事務局 生涯学習室

平成29年愛媛国体に向けて！

伊方町バレーボール教室開催

8月24日(金)、伊方町スポーツセンターにおいて、女子バレーボールのトップリーグであるV・プレミアリーグに所属する、岡山シーガルズを招いてのバレーボール教室を実施しました。このイベントは平成29年の愛媛国体を盛り上げようとイベントとして行っており、今年で4年目となります。今年は、八西地域の中学生女子バレー部員をはじめ、高校生や小学生ら約150名が参加し、プロの技術を学びました。

バレーボール教室では、岡山シーガルズのコーチを中心にして選手たちと一緒に、ストレッチ体操で準備運動をしてからボールを使っているの運動を行った後、選手がオーバースやアンダーパス、レシーブの見本を示し、どこに注意しなければいけないかポイントの説明がありました。その後、アタッカー、セッター、レシーバーの3つのポジションにわかれて行ないました。細かい点をチェックしてもらいながらアドバイスをしていただきました。

翌25日は、紅白戦が行われました。今年は、ロンドンオリンピックに出場し銅メダルを獲得した山口舞選手や、全日本チームで活躍

中の栗原恵選手も出場し、例年以上に大変見応えのある紅白戦となりました。試合中は、河本監督によるプレーについての解説があり、選手の特徴や、ルールについての説明などを勉強することができました。2セット目は、中高生のバレー部員も紅白戦に参加し、プロの選手顔負けのアタックを披露し、会場の観戦者から惜しみない拍手が送られていました。

一流選手による指導やプレーを肌で感じて、参加した中学生や小学生のみなさんにとって有意義な日となりました。



熱心に話を聞く受講生ら



選手による見本



白熱した紅白戦(2セット)



参加者は今まででもっとも多い151名



紅白戦に参戦しナイスツの中学生

《参加者の声》三崎中バレー部 梶原詩乃キャプテン

今年もシーガルズの皆さんに伊方町まで来ていただきとてもうれしかったです。バレー教室では、私はアンダーが苦手なので、それを中心に教えていただきました。今回教えていただいたことをこれからの自分のプレーに生かしていき、自分の納得のいくプレーができるようになりたいです。二日目の紅白戦にも出させていただきました。憧れの選手の皆さんに混ざって、とても緊張しましたが、シーガルズの皆さんに優しく声をかけていただいたので、うまくトスを上げることができました。

今回、このような素晴らしい機会を与えていただいたたくさんの方々に対する感謝の気持ちを忘れず、これからも練習に励んでいきたいです。

平成29年に愛媛国体が開催されるにあたり、本町では伊方スポーツセンターがバレーボール(成年女子)の会場として内定をしています。地域が一つとなってバレーボール競技を盛り上げるため、ご協力をよろしくお願いいたします。

愛媛スポレク祭2012 伊方町大会

8月26日(日)晴天の下、瀬戸中学校グラウンドを中心に愛媛スポレク祭2012伊方町大会が開催されました。種目は、5種目あり、ターゲット・バードゴルフとインディアカ、ペタンクは愛媛スポレク祭の予選会です。また、ソフトボールとレクバレーは、町内スポーツ愛好者の交流を目的に実施されました。

インディアカでは、男女ともに「みさき」が4連覇を果たしました。また、ターゲット・バードゴルフの一般の部で小池晴幸さんが3連覇を果たしました。

大会結果は、次のとおりです。愛媛県大会は、10月下旬から11月上旬にかけて愛媛県総合運動公園ほかで行われます。



ペタンク

愛媛スポレク祭2012 伊方町大会結果表

種	目	優 勝	準 優 勝	第 3 位
ターゲット・バードゴルフ	一般の部	小池 晴 幸 (伊方地域)	長 野 千 晶 (伊方地域)	高門さゆり (伊方地域)
	シニアの部	竹内柳一郎 (伊方地域)	山 本 清 正 (三崎地域)	田丸せみ子 (伊方地域)
インディアカ	男子の部	み さ き (三崎地域)	か〜なま (瀬戸地域)	
	女子の部	み さ き (三崎地域)	き ら ら (伊方地域)	か〜なま (瀬戸地域)
ペ タ ン ク		小中浦 井上チーム	湊 浦 梶谷チーム	川永田 桜谷チーム
ソフトボール		三 崎	瀬 戸	伊 方
レクバレー		O・B・L (瀬戸地域)	三崎愛好会 (三崎地域)	S・フラッパーズ (瀬戸地域)



眞田さん(三崎地区)の選手宣誓



ターゲット・バードゴルフ



レクバレー



インディアカ



ソフトボール

人権・同和教育地域推進研修会開催

テーマ:「人権文化の創造をめざして、人権の学びをすべての人に!」

9月3・11・13日、伊方・瀬戸・三崎地域の3会場で、人権・同和教育地域推進員研修会を開催しました。

研修会では、人権・同和教育地域推進員の役割等や地区別人権・同和教育懇談会の持ち方などについて協議した後、「出発(たびだち)」と題し、西条市氷見交友会館長の村上進先生を講師に招きハンセン病についてなど

研修会では、人権・同和教育地域推進員の役割等や地区別人権・同和教育懇談会の持ち方などについて協議した後、「出発(たびだち)」と題し、西条市氷見交友会館長の村上進先生を講師に招きハンセン病についてなど



四国小学生相撲選手権大会で健闘

伊方小学校 阿部階喜くん

8月26日(日)、徳島県で開催された「四国小学生相撲選手権大会」に伊方小6年阿部階喜くんが愛媛県代表として出場し、個人戦6年生の部に14人が出場した中で3位になりました。

阿部くんは、個人戦の四国代表として東京両国国技館で開催される第25



三崎地域のお盆恒例行事 ～第62回 夏季体育大会～

三崎公民館

子どもからお年寄りまで誰もが楽しみながら交流を深めることのできる三崎地域の恒例行事、「夏季体育大会」が地域の方やお盆の帰省客を交え、今年も盛大に開催されました。

大会当日の8月14日は生憎の雨天のため、ソフトボールは翌15日に順延となりましたが、ソフトボール、レクバレー、卓球の3種目合わせて200名の参加で白熱した試合が繰り広げられました。

レクバレーは昨年度優勝の中村チームと二名津チームがそれぞれのリーグを勝ち抜き決勝に進出し、二名津チームが優勝しました。また、ソフトボールでは昨年度優勝の中村チームと赤坂チームの決勝となり、赤坂チームが熱戦を制し、優勝を勝ち取りました。



参加者や応援に来られたみなさんは、歴史ある真夏のスポーツ交流でいい汗を流し、お盆ならではの懐かしい顔ぶれとの再会に話も弾み、地域の絆を深めていました。



伊方町壮年会 伯方塩業(株) 大三島工場等視察研修

中央・町見公民館

伊方町壮年会が毎年行っている視察研修を8月19日(日)に23名の参加者で実施し、今年は、今治市にある伯方塩業(株)大三島工場の見学を行いました。

工場見学では「伯方の塩」は法律上、国産の加工品ですが、塩田塩が欲しいという消費者の要求から、清潔で安心・安全な塩を作るために、メキシコまたはオーストラリアから輸入した天日塩田塩を日本の海水で溶かして原料とし再結晶させ、効率の良い「イオン交換膜製塩法」で「伯方の塩」を作っていることを知りました。

日曜日ということで、工場の製造ラインは稼働していませんでしたが、日常よく口にするせいか参加した会員は、いろいろな質問をしたりと熱心に説明を聞いていました。

このような多方面での研修を開催し学ぶことにより、本会の目的でもある『豊かで住みよい地域社会・町づくりの発展』に寄与するため今後も継続していききたい。



「第35回 中国・四国地区公民館研究集会」に参加して

町見公民館 館長 林 栄作



9月6日・7日の2日間にわた
り岡山市で開催された「第35回中国・
四国地区公民館研究集会」に参加し
ました。

地域の「つながり」や「きずな」づ
くりの焦点をあてながら、行政や
地域住民、NPOなどが協働で進
める「新しい公共」や「世代間の知の
循環」などの視点を取り入れた、こ
れからの時代にふさわしい公民館
活動のあり方についての研究協議
を行いました。

開会行事の後、基調講演では、「人
と人とのつながり、きずなの大切
さ」と題して、特定非営利法人アダ
ム理事長菅波茂氏による講演があ
りました。アダムは、国内はもと

より海外の被災地で医療支援を行っ
ており、単に医者を送るだけでなく、
自己完結型支援、緊急援助、
復興支援まで継続的に行っていま
す。お話の中で、公民館は災害時、
支援拠点となる。災害対応は、行
政やコミュニティの役割であるが、
災害教育の拠点は公民館の役割で
はないかとの提案をされました。「憂
いがあるから、備えておく」のが、
社会教育。公益性と公共性に基づ
いた社会教育こそ、公民館の使命
と締めくくられました。

2日目は第8分科会「学校・家庭・
地域の連携」に参加しました。

山口県長門市中央公民館からは
「わくわく土曜塾」についての報告
がありました。

平成14年の学校5日制の導入に
より土曜日の過ごし方が問われる
中、保護者へのアンケートを実施
した結果、自宅で過ごす児童が半
数以上いたことから、公民館が年
間を通して土曜日の子どもの居場
所づくりのため、「わくわく土曜塾」
を開設したというものでした。

開設にあたり、社会教育主事有
資格者、公民館利用団体、小学校
PTA役員が集まり、自分たちが
持っているネットワークや知恵を
出し合い、年間の計画づくり、
指導者の選定、塾生の募集、指導
者の講習会を行った。その結果、



講師には公民館の利用団体(趣味の
サークル85団体)をお願いすること
となった。

従来から、公民館利用団体は「公
民館は場所を借り自分たちが学習
するところ」という意識が根深くあっ
たが、「公民館に集う大人の知恵を
集結して子どもたちの心を育てる
ボランティア」公民館での学びを
子どもたちに還元する」という公
民館利用団体の意識改革により実
現できたというものでした。

わくわく土曜塾へ参加している
児童(60〜70名)の中
には、小学校生活の
中で、消極的だった
子どもが児童会に立

候補するなど積極的になる子ども
が出てきたり、講座で学習したこ
とを家庭で生かすことが出来るよ
うになった等、子どもたちも変化
が見られるようになったことを、
目を輝かせ誇らしげに発表する報
告者がとても印象的でした。

この研究集会で、社会教育、生
涯学習に携わる皆さんの一人一人
が一生懸命に取り組み、互いに協
力し合って創り上げていく努力す
る姿の美しさ、なによりも生き生
きと、そして輝く笑顔の素晴らし
さをいろいろな場面で目の当たり
にし、自分ももっと頑張ろうと元
気をもらうことができました。

私たち大人が、しっかりと子ど
もたちに生涯学習の楽しさを教え
ることで、勉強し続けようとする
気持ちをもつこと。また地域の伝
統文化を伝えることで、ふるさと
の良さを素晴らしさを感じ、生ま
れたところに誇りをもち、継承し
ていく担い手になろうとする子ど
もたちが増えてくると思えます。

学校・家庭・地域がつながり、
未来を担う子どもたちのために「が
んばりまっしょい。」

「学ぶことは生きること

生きることは学び続けること」

「おおく学童クラブ」が

スタート!

生涯学習室

子育て支援事業の一環として、「この度、「おおく学童クラブ」が大久小学校で開設されました。

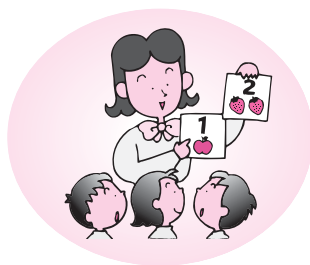
この事業は、放課後帰宅しても保護者が家庭にいない児童を一定の時間預かり、遊びや生活の場を提供し児童の健全育成を図ることを目的とするものです。

今までは、生涯学習センターでの「いかた学童クラブ」のみでしたが、今回、大久小学校の空き教室を利用（一部改修）して開設の運びとなったものです。

さっそく1・2年生の児童が入所して、指導員さんと放課後の一時を過ごしています。

教育委員会では、

女性の就労の増加や少子化が進行す



ライフアップ講座のご案内 (第3回)

日頃の運動不足を感じていませんか？ ストレスを溜めていませんか？
前回受講者からのリクエストにお応えて、今回もからだを動かす講座です。

日 時 10月11日(木) 18:30~20:00

場 所 伊方町生涯学習センター 5階 多目的ホール

内 容 「ストレッチ体操とヨガ」

～「スポーツの秋」です。簡単な体操で自分の体と対話をしましょう。

少しずつ、無理をしないで、ゆっくりと。心身共にリフレッシュ！～

講 師 浅岡良美先生

(伊方スポーツセンター インストラクター)

定 員 20名程度

受講料 200円(当日集めます)

持参品等 運動のできる服装、水・お茶・スポーツドリンクなど、
ヨガマットまたはバスタオル

申込方法 10月5日(金)までに住所・氏名・電話番号を
生涯学習室へご連絡ください。

伊方町教育委員会事務局 生涯学習室

TEL 38-2661. FAX 38-1179



消費者支援講座のご案内

～伊方町女性団体連絡会～

日 時 10月23日(火) 14:00~15:30

場 所 伊方町役場 3階 会議室

テ ー マ 「公的年金と個人年金」

講 師 (公財) 生命保険文化センター 松尾英樹先生

募集人数 30名程度(申込み先着順)

※ 受講希望者は、教育委員会事務局 生涯学習室(38-2661)へ、住所、氏名及び電話番号をご連絡ください。



学 校 通 信



生まれ変わった図書室

二見小学校

二見小学校には、正式な図書室がなく、隣接する公民館に学校図書置きかせていただき図書室として利用してきました。しかし、雨の日など、傘を差しての移動に子どもたちはとても苦労をしてきました。また、狭いスペースのため蔵書数も多くありませんでした。

ところが、先月の広報でも紹介されたように、今年7月、本校卒業生である茅田泰三氏に500冊以上の図書を寄贈していただきました。これを機に、児童がもっと自由に読書ができる環境をつくりたいと考え、放送室を整理し、図書室として利用できるようにしました。

まず、放送設備をコンパクトにまとめコーナーに移動しました。次に、暗幕を薄くて明るいカーテンと交換しました。そして、本棚を新調し茅田文庫を創設するとともに学校図書の一部を移転しました。最後に、夏休みの奉仕作業で保護者の方に手伝っていただき、カウンターとソファを設置し移転作業は完了しました。

いよいよ2学期が始まりましたが、新生図書室は大盛況です。昼休みには、ソファに座ったりカーペットに寝転んだりして読書を楽しんでいます。この読書フィーバーがずっと続き、読書好きの二見っ子が育つことを祈っています。



第49回 駒澤大学習字教室

佐田岬小学校

「はじめてしゅうじをしました。さしよは、うまくいきませんでした。でも、こまだいせいのひとにおしえてもらったので、だんだんうまくなりました。」今年で最後の習字教室でした。『四国の旅』『宇宙の夢』という字を書きました。アドバイスを受けて納得のいく字が書けました。習字教室で学んだことを中学校でも生かしていきたいです。」

今年で第49回を数える駒澤大学生との習字教室が、8月1日から5日まで実施されました。1年生にとっては初めてであり、6年生にとっては最後となる習字教室。駒澤大学の学生さん達と習字教室を通して交流するこの伝統ある行事が、半世紀にも渡って続いていることに、驚きと誇りを感じます。

毎年、学年に応じた文字を練習するわけですが、習字を教えていただく以外に、学生さん達と水泳をしたり、花火大会をしたり、いろいろなレクリエーションをしたりすることが、子ども達にとっては何よりも楽しく、一番の思い出になっているようです。駒澤大学の学生さん達も、この佐田岬研修(習字教室)を楽しみにされていて、続けて参加される方も多くおられます。

来年は、いよいよ節目となる第50回を迎えます。子ども達にとっても、また、駒澤大学の学生さん達にとっても、かけがえのない夏の思い出となることを願っています。





図書館だより



10月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

○…おはなし会

■…休館日

利用案内

■開館日時／火曜日～日曜日 午前9時30分～午後6時

■休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日も）

祝日、月末図書整理日、年末年始、蔵書点検日

■瀬戸・三崎地域の方へ

瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の返却ができます。

伊方町立図書館（伊方町生涯学習センター2階）

愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地

TEL(0894)38-0607

新着図書

《一般書》



・もらい泣き／沖方 丁 著

《内容紹介》

一族みんなに恐れられていた厳格な祖母が亡くなった。遺品の金庫の中に入っていた意外な中身は…？実話を元に創作した感涙のショートストーリー＆エッセイ33編を収録。

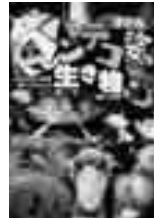
- ・明日のことは知らず／宇江佐 真理 著
- ・ふくわらい／西 加奈子 著
- ・虚像の道化師／東野 圭吾 著
- ・その日東京駅五時二十五分発／西川 美和 著
- ・ひっ／戌井 昭人 著
- ・球界消滅／本城 雅人 著
- ・頼むから、ほっといてくれ／桂 望実 著
- ・O能者ミナト 4／葉山 透 著
- ・シアター！／有川 浩 著
- ・お友だちからお願いします／三浦 しをん 著
- ・津波からの生還

／三陸河北新報社「石巻かほく」編集部 編

- ・50℃洗いのすべてがわかる本／マキノ出版
- ・メダカのすべて／月刊アクアライフ編集部 編

ほか

《児童書》



・ずかんヘンテコ姿の生き物

／今泉 忠明 監修

《内容紹介》

ヘンテコリンな生き物ココに集結！姿形の変ったヘンテコな生き物の暮らしや生態を写真やイラストで紹介。親子で楽しめる生物図鑑。

- ・つやつややす／いわさ ゆうこ さく
- ・バナナンばあば／林 木林 作、西村 敏雄 絵
- ・はなかつぱそっくりでびっくり／あきやま ただし 著
- ・くまさんのまほうのえんぴつ
- ／アンソニー・ブラウンとこどもたち さく
- ・おばけのおうちいりませんか？／せき ゆうこ 作
- ・ようかいガマとの／よしながこうたく さく
- ・恐竜トリケラトプスとウミガメのしま
- ／黒川 みつひろ 作・絵
- ・けん玉の技123／日本けん玉協会 著
- ・カビのふしぎ／伊沢 尚子 著
- ・保健室の日曜日／村上 しいこ 作
- ・ひとりって、こわい！／石崎 洋司 編
- ・願いがかなうふしぎな日記／本田 有明 著

ほか

新しく購入した本は、図書館ホームページからご覧いただけます。URL: <http://library.town.ikata.ehime.jp>

2012年・第66回 読書週間

今年のテーマは「ホントノキズナ」

10月27日から11月9日は読書週間です。期間中、図書館では毎年恒例の古本リサイクル市や、楽しい企画展示を行います。ぜひご来館下さい。



ピップスおはなし会のご案内

～10月のおはなし会～

日 時：13日(土)・27日(土) 午後1時30分～

場 所：図書館 おはなしコーナー

対象者：未就学児童および親子、小学生

8月11日に児遊館で開催した「こわ～いおはなし会」に、たくさんの子どもたちが来てくれました。



博物館実習生チャレンジ企画展
「オイコとカロイカゴ」展
開催中!

当館へ博物館実習に
来た中井美歩さん(二
名津出身)が作った展
示です。会期は平成
25年1月末日まで。



◆ 今月のきょうどかん ◆

TEL・FAX 39-0241
(不在の場合) 38-2661 生涯学習室
■ 開館時間 9:30~16:30
■ 休館 月曜日ほか

2012年10月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■—おやすみ □—夜スライド上映

毎月恒例!
佐田岬半島の自然
スライド上映会

開催日程のお知らせ

毎月第4水曜日 19時~20時30分

防災無線の放送でおなじみスライド上映会。
多彩なテーマで元気に開催中! 終了後はたまに
外で星空観望会もやってます♪

お気軽にお越しください!!

10月のテーマ「秋を奏でる昆虫楽土」

上映会日程表

回	月 日	回	月 日
第64回	10月24日	第69回	3月27日
第65回	11月28日	第70回	4月24日
第66回	12月26日	第71回	5月22日
第67回	2013年1月23日	第72回	6月26日
第68回	2月27日		

速報! 企画展「海でつながる畑」10月23日開展! 詳細次号♪

町見郷土館から

橙くどき

町内各地で伝承される夏の盆行事は、
国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の
民俗文化財」に選定されており、その詳細
な記録の作成が課題となっています。

そつした関連で、さる8月24日、三崎
地区の伝宗寺を訪ねました。この日はウ
ラボンー夜境内で盆踊りが踊られるのだ
そつです。

当日はまず境内の水子地藏や六地藏に
御詠歌が歌われた後、太鼓の伴奏とハヤ
シ(二合いの手)の声に合わせて、地元独
特のクドキで盆踊りが踊られました。

地元で30年以上歌い手をつとめている
という谷川幸重さん(昭和12年生まれ)に
よると、「三崎の盆踊り」は昔は「阿波の鳴門」
「八百屋お七」「国定忠治」「白井権八」な
ど歌舞伎取材のクドキが歌われていまし
たが、谷川さんが歌い手を務めて以降こ
「最近では、同じ節回しで「橙くどき」を歌っ
ています。」

「橙くどき」の主題は、「三崎が誇る」夏柑
の父「宇都宮誠集」(1855-1907)。
かつて三崎地域は県下有数の夏柑の一大
生産地でした。誠集さんは松地区に生ま
れ、その夏柑栽培の最初のきっかけを作っ
た人物で、クドキにはその生い立ちや事
績が切々と歌われているのです。

「橙くどき」は現在も三崎地域のいくつ

佐田岬民俗ノート

89

かの地区で歌われているように、郷土の
偉人の事績継承とその供養を兼ねた意味
合いがあり、歴史は比較的新しいですが、
いわば三崎地域独特の盆行事のひとつの
発展形といえるかもしれませんね。

ちなみにクドキに合わせて踊る踊りの
ほうは、持ち物から「団扇踊り」「傘踊
り」「扇子踊り」、素手で踊る「手踊り」な
どがあり、またかつては浴衣姿だけでなく、
それぞれ仮装して踊る風があったそ
うです。

(取材協力・三崎地区のみなさんほか)





この秋の夜長に心の洗濯してみませんか

三崎公民館

今秋も皆さんの地区で「地区
別人権・同和教育懇談会」が開催
されます。

この懇談会は、町人権教育
協議会・町教育委員会・各地区
の自治公民館の3者が主催と
なっておりますが、特に自治
公民館の役割は大きく、区長
さんはじめ各役員が主となっ
ていただき、開催日時や学習
内容の企画運営に携わってい
ただいております。

また、区長さんには皆さん
への参加呼び掛けとして各戸
へ案内チラシの配布やマイク
放送と人集めにも大変なご尽

力を頂いております。

しかしながら、いざ開催し
て懇談に入ると「毎年参加者が
固定化している。」「来ていな
い人達も一緒に来て学んで欲
しい」と参加者からの意見をよ
く聞きます。

都合で参加出来ない方は別
として、参加しない方たちの
中には同和教育3Kと言われ
てきた「硬い」「暗い」「繰り返
し」というイメージを未だに持
たれているのではないでしょ
うか。

さらには、懇談の席で意見
を求められたりするのが嫌だ
からというのも一つの要因で
はないでしょうか。

懇談会は、誰もが気軽に参
加し同和教育をはじめ子ども
女性、高齢者、障害のある人
など、さまざまな人権に関す
る教材を活用して話し合い、
身近にある人権問題に気付く
ことで少しでも差別や偏見の
解消に向けた行動を起こして
もらうことを目的として開催
しています。



そして、懇談会での話し合
いなどを通して、参加された
方やいろいろな方の意見や考
え方を聞くことによって、自分
自身がうわさや人伝えを信じ
て誤った見方をしていたり、
相手に差別の原因を求めて決
めつけている自分に気付いた
り大切な心を取り戻すことが
あります。

皆さんもこの秋の夜長に、
心地よい鈴虫の鳴き声を聞き
ながら最寄りの集会所へと足
を運び、心の中の人権意識を
見つめ直し再確認することに
よって、心地よい心へと変わっ
ていく自分を実感してみませ
んか。

児遊館より

飛べ！ロケット鳥を作ら しょう！

10月20日(土) 午後2時から、飛べ！ロケット鳥を
作りましょう！

参加される方は当日時間までに、
3階児遊館にお越しください。

参加費：無料



映画上映会のご案内

10月13日(土) 3階児遊館にて映画上映会を行います。

室内が狭く、人数に限りがありますの
で早めにお越しください。

場 所 児遊館内 集会室

作 品 名 ジャングル大帝 ～勇気が未来をかえる～

上映時間 1回目 10:00～12:00

2回目 15:00～17:00



【お問い合わせ】 伊方町生涯学習センター内 児遊館 38-0211 (内線856)

文 芸

俳 句

町見野の花句会

炎天下ゲートに励む余生かな

上 口 久 志

一樹より湧き一山の蟬しぐれ

岩 見 愛 子

くちなわの取り囲まれて居る

菊 池 あ つ 子

惑い

林 そ で 子

向日葵の笑顔はじけし如く咲く

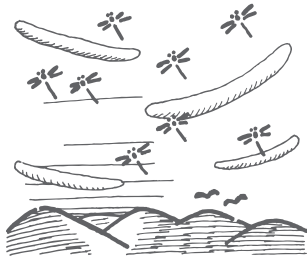
川 縁 秀 子

新たななる思いをつつむ秋扇

山 田 美 恵 子

秋天や空かきまぜる大風車

岩 井 ふ み え



組板に月日のくぼみ瓜さざむ

得 能 カ ツ ミ

夏暖簾にミッキーカーけて新所帯

西 山 美 津 子

どつと来てきりきり舞いの婆の夏

得 能 悦 子

三机句会

踊太鼓足踏んばって強く打つ

大 野 律 子

極早生の色付きの良き密柑摘む

安 田 増 子

主亡き庭を賑わす虫時雨

長 谷 美 久 仁

爽やかにリハビリ体操手足の

山 本 タ カ エ

睡蓮に蝶の飛び交ふ阿弥陀池

高 地 瑠 美 子

川 柳

伊方川柳会

書き出しも終りも暑しと便箋

に 門 田 千 枝

大家族時は流れて核家族

井 上 良 枝

飼い主を選べぬペットの運命

上 田 幸 香

かな

日本丸嵐の中で舵とれず

徳 内 郁

肩触れて人の名が出ず汗の顔

木 戸 悦 子

どしゃぶりも一駅越せば日の

目射す 長 野 し ず こ

捨てる神拾う神あり福の神

上 田 文 男

マンガ見て一人声だし大笑い

山 崎 美 喜

体温を下げる恵みの夏野菜

田 村 智 子

誤記訂正のお詫び

9月号11頁2段目

伊方俳句の会 井上良枝さんの句

(誤) 恙なく暮れしひとよや水を打つ

(正) 恙なく暮れし一ト日や水を打つ

伊方俳句の会 木戸悦子さんの句

(誤) 青茅の輪くぐる遍路の鈴の音

(正) 青茅の輪くぐる遍路の鈴の音と

伊方スポーツセンターだより

受講生募集中!!

サーキットトレーニング

日 時 (7期) 9月26日 10月3・10・17日
(8期) 10月24・31日 11月7・14日
19:00~20:20

場 所 伊方スポーツセンター 3階 トレーニング室
内 容 有酸素運動と筋力トレーニングを交互に行うことで、
脂肪燃焼し、代謝を高めます。
また、バランス、体幹トレーニングなども行います。

料 金 2000円/1期(4回コース)
曜 日 毎週水曜日
定 員 先着15名

水中ウォーキングスクール

・泳げない方、水が苦手な方参加してみませんか?水の特性を利用して水中ウォーキングを楽しみましょう。

日 時 10月11日(木) 13:30~14:00
場 所 伊方スポーツセンター温水プール
定 員 先着15名

(キリトリ線)

※プール無料券※

第1日曜日は『スポセンプール無料の日』

10月7日(日)にこの用紙を持参された方は午前9時から12時の間に限り、伊方スポーツセンタープールの利用が無料でご利用頂けます。

日 付: 10月7日(日)
利用人数: この用紙1枚で3名まで利用可能です。
時 間: 午前9:00~12:00(3時間)
料 金: 無 料
注 意: 小学3年生以下のお子様は必ず保護者の方と一緒に遊泳してください。
: 大人一人につき子供2名までです。
: 体調を考えて無理なご利用はご遠慮ください。
: 必ず、この券をご持参ください。

お問い合わせは、伊方スポーツセンター
電話 38-1100または38-0776へ